

## 「反核・平和マラソン」へのメッセージ

本日、「反核・平和マラソン」を開催されるにあたり、日本非核宣言自治体協議会を代表してメッセージをお送りいたします。

私ども日本非核宣言自治体協議会は、核兵器に頼らない安全保障を確立し、住民が安心して暮らしていく地域社会の実現のために、自治体の連携に努め、核兵器廃絶を訴え続けてまいりました。

核兵器をめぐる国際情勢は依然として厳しいものの、オバマ米国大統領の誕生を契機に、核兵器廃絶を求める世界的な機運はかつてないほどの高まりを見せてています。この潮流を確かなものとするため、世界中の自治体、市民、NGOが連携し、各国政府へ働きかけ、国際的な世論を形成することがますます重要となっています。5月には、ニューヨークで核不拡散条約再検討会議が開催され、本協議会からも代表団を派遣し、多くの被爆者、NGOとともに、各国代表や世界の市民に向けて核兵器廃絶を求めるアピール活動を行いました。今後も市民の力で核兵器廃絶と世界の恒久平和が実現できるよう努力しなければならないと考えております。

「反核・平和マラソン」が日本の各地で開催されますが、参加される皆様があらためて戦争の悲惨さに思いを深められ、一人でも多くの市民の皆様とともに核兵器のない平和な世界の実現に向けて、取り組みを続けられますことを期待いたします。

最後になりますが、「反核・平和マラソン」のご成功と、ご参加の皆様のご活躍、ご健勝を心から祈念申し上げます。

平成22年5月  
日本非核宣言自治体協議会  
会長（長崎市長） 田上 富久